



# 小野晃典

マーケティング論

## 小野先生より

### 研究領域

私の研究・教育領域は、マーケティング論です。マーケティング論のフレームワークを用いて、「なぜ消費者はこのブランドを選択したのか」、「なぜこの広告は売上に貢献しているのか」、「なぜこの店はここに立地しているのか」といった具体的な課題を解くためのモデルの構築と実証を目指します。マーケティング論は広範な学問領域ですが、私の中心的な研究・教育領域は広告論と消費者行動論です。製品情報に関わるコミュニケーションを、主として消費者心理を読み解くことによって分析する、というスタンスです。

### 研究会の特徴

ゼミ活動を通じて自己成長を遂げたいという高いモチベーションを抱いて集まった個性あふれるゼミ生たちが、第一の特徴です。そんなゼミ生たちのモチベーションの高さに促されるようにして指導に熱を入れる私が、第二の特徴です。そして、ゼミ生たちと私が創りだす高度な活動内容と研究成果が、第三の特徴です。私は、学者として、自分の研究上の前進に喜びを覚えるのと同じくらい、教育者として、ゼミ生の日々の成長に喜びを感じながらゼミ指導を行っています。

### 学生への要望

第一に、マーケティング課題を解くことに熱中する私や歴代ゼミ生たちと気持ちを共有し、自律的に課題発見・課題解決を行う能力を持ち、第二に、在籍中の2年間、私やゼミ生と同じように高いモチベーションをもって、アルバイトやサークル活動より優先してゼミ活動に取り組み、なおかつ、第三に、そうする価値のある質の高いゼミを自ら創っていくとしようとする学生に入会してもらいたいと思っています。

### 経歴

1995年 慶應義塾大学商学部 卒業 ; 2000年 同大学院商学研究科博士課程 修了 (商学博士)  
1997年 慶應義塾大学商学部 助手 ; 2000年 専任講師 ; 2003年 助教授/准教授 2010年 教授  
その間、カリフォルニア大学バークレー校 ハース経営大学院、カリフォルニア州立サンノゼ大学 シリコンバレー経営大学院、北京大学 光華管理学院、ミシシッピ大学 経営大学院にて客員教授を歴任



### 連絡先

小野晃典先生 [akinori@fbc.keio.ac.jp](mailto:akinori@fbc.keio.ac.jp)  
水田弥英 (ゼミ長) [skip.to.the.end.144@a8.keio.jp](mailto:skip.to.the.end.144@a8.keio.jp)  
高木玲子 (入ゼミ) [rko-t@a8.keio.jp](mailto:rko-t@a8.keio.jp)  
入ゼミ質問用アドレス [onosemi10@gmail.com](mailto:onosemi10@gmail.com)  
小野ゼミホームページ URL  
<http://news.fbc.keio.ac.jp/~onosemi/>

# 研究会

【 広告論 ・ 消費者行動論 】

■活動日	
本ゼミ	: 木 (4・5限)
サブゼミ	: 月 (4・5限)
■ゼミ生構成	
4年[8期]	13人 (女子6人)
3年[9期]	19人 (女子7人 他学部1人)

## ゼミ生より

### ゼミの特徴

小野ゼミの特徴は3つあります。1つ目の特徴としてまず挙げられるのは、ゼミ生の自主性を重んじる環境です。ゼミ活動における様々な局面でこの特徴を見出すことができます。例えば、ゼミ活動のスケジュールは、ゼミ生自ら話し合って作成します。2つ目の特徴は、常に自己成長を果たすための向上心を持っているゼミ生です。意欲溢れる学生が集まっているため、互いに切磋琢磨することで、より高みを目指すことができます。3つ目の特徴は、何事にも全力で取り組むゼミ生の活動を支えて下さる指導教授の小野先生です。ゼミ生の自主性を尊重しつつ、ゼミ生一人ひとりの可能性を最大限に伸ばして下さいます。以上3つの特徴が相乗効果を成し、ゼミ生の成長と研究成果の高さに結びつきます。実際に、過去には「慶應義塾大学商学会賞」や「国際eビジネス学会優秀論文賞」など多くの賞を受賞しました。三田の2年間で大きく成長したいという意欲を持っている方、小野ゼミで共に充実したゼミ生活を過ごしましょう。ゼミ生一同、ブースでお待ちしています!!

### 活動内容

#### 【3年次】

春学期は、基礎知識の習得のため、ケースメソッド、ディベート(以上、木曜本ゼミ企画)、基礎文献講読、多変量解析実習、フリーディスカッション(以上、月曜サブゼミ企画)等に取り組みます。秋学期は、春に蓄積した知識を土台に、複数の論文執筆チームを立ち上げて、塾内外の研究企画に参加します。

#### 【4年次】

3年生の研究企画を指導しつつ、自らの卒業論文を執筆します。3年生には、就職活動のために業界研究会も開きます。また、卒業論文のほかに、懸賞論文に応募する有志もいます。

### 入ゼミ選考方法

書類審査・面接等によって人物像を評価します(予定)。選考には、小野先生・大学院生・現役ゼミ生が参加します。詳しくは、今後アップロードされるゼミHP上の情報を、随時参照して下さい。

## ■今後の入ゼミイベント(予定)

※三田祭以外は日吉で開催します。  
詳細は決まり次第HPやメーリスで告知します。

11月上旬

第1回個別説明会 @ 昼休み

第1回オープンゼミ @ 4・5限  
(見学型:ディベート)

11月中旬

第2回個別説明会 @ 昼休み

11月20日(日)~23日(水)  
三田祭

(各論文の展示・発表)

12月下旬

第2回オープンゼミ @ 4・5限  
(体験型:ケースメソッド)

## ■三田祭

三田祭では、「関東十ゼミ討論会」  
「商学部四分野インゼミ研究報告会」  
「マーケティングゼミ合同研究報告会」  
「英語論文執筆プロジェクト」の4大論文を発表します。

全論文を展示し、その論文の執筆にあたったゼミ生が  
一対一で分かりやすく解説します!

小野ゼミがどのような研究を行っているのかがよく分かる  
貴重な機会ですので、奮ってご来場下さい!!